

須賀川市立長沼中学校・平成30年度学校通信

長中だより



第7号（平成30年7月11日発行）発行者 校長 小貴 崇明

【7月の生活目標】

- 日常生活をふり返って、自分を成長させよう。
- ⇒夏休みの生活計画を立てる。

○72日間の1学期がもうすぐ終了～経験を積み重ねて～

7月20日（金）で1学期が終了します。72日間の授業や体験学習、部活動や地域の行事などの経験を積み重ね、生徒たちは本当に大きく成長してきました。

それぞれの家庭での生活習慣や自主的な学習の状況はいかがだったでしょうか。4ヶ月前まで小学生だった1年生の表情が凛々しくなってきました。中体連では先輩方の応援を中心に頑張っていた2年生が新人戦での勝利を目指して部活動に力を注いでいます。そして部活動中心の生活だった3年生が希望進路の実現に向けより主体的に学習をし始めています。

それぞれの学年の生徒諸君には、1学期の生活を家族とともに総括し、よく頑張ってきたこと、感動した経験、もっと努力すれば良かったことなどを整理してほしいと思います。そのために夏休みを有効に使ってほしいですし、2学期でのさらなる飛躍を期待しています。



○4校1園の教師の力を集結させて

長沼地区4校1園（長沼中学校区の幼稚園、小学校、中学校、高校）連携事業として毎年実施してまいりました「共同研修会」を6月22日（金）に実施いたしました。

これは、須賀川市小中一貫教育の取組みの一環としても実施しており、この時期に中学校に幼稚園・小学校の先生方が集まり、授業を参観していただき、その後4つの分科会（現職教育、生徒指導、保健・安全、地域連携）に分かれて、長沼の子どもたちの健やかな成長について、現状や課題などを話し合いました。

今回の話し合いの中で出た内容については、それぞれの園・学校で共有し、壁をできるだけ取り払いながら、長沼地区の学校教育の進化と発展を目指してまいります。



○喫煙防止教育講演会～あなたは将来喫煙しますか？～

6月26日(火)の午後、1年生対象の「喫煙防止教育講演会」を実施いたしました。この講演では市健康づくり課のご協力により、郡山の坪井病院呼吸器外科部長・藤岡薫先生をお迎えし、喫煙の心身に及ぼす影響や自己の健康管理などについてのお話をいただきました。特に、喫煙しない人も受ける健康被害については大きな社会問題として我々大人も考えなければならないことだと言えるでしょう。



○第1回学校評議委員会～様々な立場からご意見を～



今年度、第1回の学校評議委員会を7月2日(月)に実施いたしました。今年から加わっていただいた新しいメンバーも含め、評議員5名全員にまず委嘱状を交付し、その後校長より学校運営に関する説明、授業参観、意見交換などを行いました。地域の皆様と意見を交わしながら、よりよい長沼中学校をめざし教職員一同努力してまいりますので、よろしく願いいたします。また、学校評議員に限らずご意見やご質問などを学校へお寄せください。

○総合的な学習の時間～1年・江花川学習と2年・職場体験～

7月11日(水)に、総合的な学習の時間として1年生は「江花川学習」(写真1～2枚目)、2年生は「職場体験」(写真3～8枚目)を実施しました。どちらも生徒にとって学ぶ意味を体感する授業です。1年生は江花川の水の美しさや大切さ、2年生は働くことの喜びや大変さを感じることができたようです。ご協力いただきました「遊水会」や県土木事務所・市役所の方々、そして市内各事業所の皆様、本当にありがとうございました。



★大切にしたい言葉(27) 「人生は、夢だらけ！」

小田和正の歌と家族の写真、映画ニューシネマパラダイスの音楽と何げない日常の風景等、生命保険会社のコマーシャルには名作が多いと勝手に感じているのですが、ずっと前から気に入っているのは、〇〇〇生命の「人生は、夢だらけ」というコマーシャルです。ミュージカル仕立てだったり、夢を追いかける女性の健気な姿だったり、そこに流れる椎名林檎の音楽とともにとても印象に残ります。(最近新作が放映され始めました。音楽はドリカムです。)

そして、この言葉の存在感。夢は、誰でもどこでもどんな時でも見ることができます。前向きな気持ちで生きていけば、見ることもできる夢は無限にあります。子どもたちには、できるだけ多くの夢を思い描いて、その中から自分にとって最高の夢を目指してほしいのです。